

【年末年始のお知らせ】
仕事納め 12月29日(土)
仕事初め 1月5日(土)
年末の事務処理は12月28日(金)まで
新年の通常業務は1月7日(月)より

建設長崎

December
No.570
2012年12月15日
1部20円 組合員の購読料は組合費に含ます
印刷●株昭和堂 TEL 095-821-1234

発行●長崎県建設産業労働組合 〒852-8021 長崎市城山町17番58号 TEL 095-862-7121 FAX 095-862-5281 <http://www.kensetunagasaki.org/> 発行責任者●北村政和 編集人●若杉孝雄

建設国保の育成・強化、賃金引き上げを求める



11・21
日比谷公園

厚労省保険局交渉

全建総連―中央総決起大会―

「衆議院の解散で、はっきりした回答は得られず。」

全建総連一・二二予算要求中央決起大会が行われる中、午後一時より来年度の国保組合に対する予算確保に向けての厚労省保険局への要請行動が行われました。

交渉には全建総連の三浦副委員長を団長に各県連の代表六十七名が参加し交渉に臨みました。

厚労省保険局からは中村国保課長が公務のため千原国保課長補佐を含め三名が出席対応しました。
冒頭、千原課長補佐より「定率補助の見直しについて」

「衆議院の解散で、はっきりした回答は得られず。」
全建総連一・二二予算要求中央決起大会が行われる中、午後一時より来年度の国保組合に対する予算確保に向けての厚労省保険局への要請行動が行われました。
交渉には全建総連の三浦副委員長を団長に各県連の代表六十七名が参加し交渉に臨みました。
厚労省保険局からは中村国保課長が公務のため千原国保課長補佐を含め三名が出席対応しました。
冒頭、千原課長補佐より「定率補助の見直しについて」

院の解散で今後の政局がどうなるのか不透明な状況であるため、現在はいっきりしたことは言えない。」との回答でした。



岡田 眞 (平戸支部)

全国の組合員さん方が熱心に話を聞いているのを見て、本当に自分たちの仕事を確保するために代表者として来ている自信を見せつけられた思いでした。今大会に参加して本当にいい勉強になりました。



本多常秋 (中央支部)

日比谷公園に到着し大勢の人が集まっているのを見て、改めて全建総連の大きさを痛感。寒い中での集会でしたが、参加者の熱気が伝わってきました。地元議員要請で衆・参の議員会館に入り貴重な経験となりました。

交渉全体としては、衆議院の解散により予算編成もストップしている状況の中、はっきりとした回答は得られませんでした。

十一月六日午後一時二十五分から、県北振興局特別会議室で、伊東局長他七名の部課長に、相川協会長他七名に吉村県議が同席。
冒頭、相川協会長から局長へ要請書を手渡し、要請事項に沿って発言答弁を求めました。
①小規模改修事業費は県北振興局分として約一億円を確保。今後とも配慮。
②若手後継者育成に関しは、入りやすい環境整備に努めたい。

県北振興局長〈要請〉

波及効果も大きく、民間の資金を使い、快適な居住空間が出来上がるので、是非配慮願いたいと要請。
副市長からは、住宅リフォーム支援事業は効果がある仕事ということは認識している。今後とも対応したい。SSKの問題で市にも色々々と相談があつていて、落ち込んでいる製造業の経済対策と内部健全化対策の

両輪を調整する必要がある。公共事業は一定規模大切なものである。相談させていたいただきながら進めていきたい旨、答弁。同席した議員からも住宅リフォーム支援事業は、経済波及効果があり、住民、市、業者の三者にとつてお互い良い制度である。是非継続して頂きたいと発言。



▲佐世保市長へ要請する代表

去る十一月六日午前七時より、佐世保市役所会議室で、川田副市長他七名の部課長に、相川協会長他七名と早稲田、古家市議で要請。
副市長に要請書を手渡し、住宅リフォーム助成事業は、経済



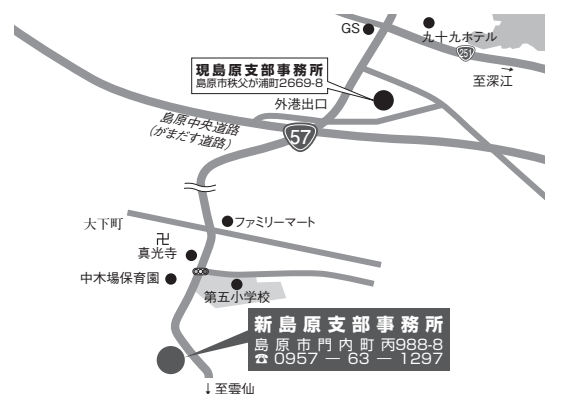
議長にも要望

同日、県議会議長室に相川会長他二十三名に吉村、楠、高比良、浜口、中山県議が出席し、議長に住宅リフォーム助成事業等の要望を行った。渡辺議長からは、皆さんの声を議会の中にしっかりと反映していく。期待してほしいとのことだった。

佐世保市長〈要請〉

島原支部事務所移転のお知らせ

〈新事務所住所〉
島原市門内町丙988-8 (電話) 0957-63-1297



(引越し)
12月5〜6日
(業務開始)
12月7日

同席の吉村県議からは、狭い意味での政策目標でなく効果が期待できるリフォームは、長崎県にして貰わないといけない。連立会派でも予算要求している

技能祭～ものづくりフェスタ2012

十一月十八日
「技能祭」
ものづくりフェ
スタ2012」
が長崎市浜町
「ベルナード観
光通り」で開催
されました。

今年で十一回
目となる会場に
は、県下の各地
区技能士会をは
じめ専門学校や
工業高校も参加
しました。



開会式では、
県産業労働部の
江村遵次長が
「地域の産業は、
優れた技術や技
能をもつ技能士
の方にささえられている。
今日は作品の展示や実演を
準備している。多くの方々
に実際に見て、触れて、体
験していただきたい」と中
村知事のあいさつを代読。
県職業能力開発協会会長
の前田富雄会長
は「近年は県民
の方々にも親し
まれる催しと
なってきた。匠
の技の披露も行
われるが、もの
づくりの楽しさ
を再認識してい
ただきたい」と
あいさつ。



労働安全功労賞受賞者
本田建設(株) 本田 英樹 氏 (佐世保中央支部)
(株)東部 茅原 一樹 氏 (佐世保東支部)
(有)吉元工務店 吉元 隆一 氏 (佐世保北支部)
石川建匠 石川 英洋 氏 (北松支部)
(有)末永建設 末永 政利 氏 (平戸支部)

平成25年度国保組合予算に向けた ハガキ要請行動

ハガキ要請行動集計表			
支部名	集約枚数	割当達成状況	
中 央	1077	103.6%	
大 浦	676	102.4%	
市 南	1048	101.7%	
東 長 崎	1078	100.7%	
浦 上 西	1519	100.6%	
浦 上 東	700	100.0%	
西 彼	1202	88.4%	
諫 早	1444	86.5%	
大 村	1083	110.5%	
島 原	915	91.5%	
佐世保中央	1529	106.9%	
佐 世 保 東	1430	100.0%	
佐 世 保 北	1546	132.1%	
北 松	880	100.0%	
平 戸	616	102.7%	
書 記 局	115	100.0%	
合 計	16858	101.3%	

大浦、市南、東長崎、
浦上西、浦上東、大村、
佐世保中央、佐世保東、
佐世保北、北松、平戸
上げます。

今回のハガキ要請行動に
ご協力頂いた組合員・ご家
族の皆様により感謝申し
上げます。

国保組合の補助金を
めぐる情勢が不透明で
補助制度が大きく変更
されようとしている中、
長建国保に対する現行
補助水準の維持に向け
組合で組合員・家族の
皆様にハガキ要請の取
り組みをお願いした所、
一六、八五八通の要請
ハガキを集約する事が
出来ました。特に中央、
大浦、市南、東長崎、
浦上西、浦上東、大村、
佐世保中央、佐世保東、
佐世保北、北松、平戸
上げます。



会場は住まい
に関する二十
ブースが軒を並
べました。建設
長崎島原支部と
(社)長崎県中小建
設業協会島場支
部協会は、木造
軸組による耐震
実演や深江建築

当日は澄み渡る秋空が広
がり、平成新山の雄大な姿
も真正面に見られ気持ち
良い天気でした。地域住民
の方とのコミュニケーション
も出来、そして住宅・建
築に関する情報発信を広く
皆様に提供できたと思いま
す。



技能尊重の気運を高め、
技能者の雇用の安定・社会
的地位の向上を目指すこと
を目的に十一月二十二日、
第四十一回長崎県技能士大
会が長崎市のホテルニュー
長崎で開催されました。

大会は長崎県、長崎県技
能士会連合会、長崎県職業
能力開発協会の主催で開催
され、知事が「受賞の栄に
輝かれた皆様に深く敬意を
評しお祝いを申し上げます。
今後とも優秀な技能を發揮

大会の最後には、平戸支
部の寺田支部長が、安全の
誓いを力強く読み上げ、気
持を新たに、これまで以上
に労働災害撲滅に向けて取
り組んでいくことを誓い、
大会は閉会しました。

の十二支部が組織の二・五
倍という目標を達成し、ま
た、全体でも割当の一〇〇
%を超える達成状況となり、
取り組みに対する大きな力
となりました。

豊かな住生活実現の推進
GAMADASまちづくり 島原支部
十一月十八日(日)、南島原
市深江公民館にて、毎年恒
例の「GAMADASまち
づくり・住まいづくりフェ
スタ2012」が開催されまし
た。「すのこ作り」と「トロ
コ列車作り」を行いました
が、多くの体験者で賑わい、
終日カナヅチを叩く音が響
いていました。



技能尊重の気運を高め、
技能者の雇用の安定・社会
的地位の向上を目指すこと
を目的に十一月二十二日、
第四十一回長崎県技能士大
会が長崎市のホテルニュー
長崎で開催されました。

第41回長崎県技能士大会

技能尊重の気運を高め、
技能者の雇用の安定・社会
的地位の向上を目指すこと
を目的に十一月二十二日、
第四十一回長崎県技能士大
会が長崎市のホテルニュー
長崎で開催されました。

大会終了後には長崎技能
士会による受賞祝賀会が同
会場で行われ、相川哲男会
長から各受賞者の紹介と記
念品が授与され会員の皆さ
んと祝いながら懇談を行
いました。



支部だより



諫早支部

子供たち 大奮闘

十一月十八日(日)、諫早パークレーンにおいて二十八名の参加で青年部発案に

よるボウリング大会を開催しました。

参加者の殆どの方が「もう何年もしとらんけん、できんばい」と言いつつも、いざゲームが始まると、当時を思い出しながら張り切っていました。今回に印象的だったのは子供らが両親に手伝ってもらいながら一生懸命投げる姿や、逆に



親子ふれあいボウリング大会

自分の力で頑張る姿、そして、なかなか思い通りに行かずイライラしている様子が、とても微笑ましく思えました。優勝は、小長井分会の比嘉誠さんで、体格通りのパワフルな投球を披露していました。表彰式では順位に関係なく全員に賞品ゲットのチャンスがあるように、クジ引きで出た順位の方を表彰し、当たった方は思わぬ賞品ゲットに喜びながら、和気藹々休日の午後の一時を過ごしました。(樋口)

平戸支部

十一月十七日早朝、平戸を出発しました。前々から楽しみにしていたのですが、当日九州全土雨でしたので少しがっかりしながら鹿児島に向かいました。バスで走る事約五時間鹿児島に無事到着。まずバレルバレープラハ&GENに到着、九

州各地の焼酎の麹菌はGENの麹菌が使われているそうです。次に桜島を訪れましたが、雨は上がったものの天候はどんよりとした雲に覆われ、美しい桜島は見る事ができませんでした。でも、展望台から見えた鹿児島市内の景色は印象的に残っています。ただ灰が目に入ってきたのは痛かったです。夜にホテルに到着、楽しい宴会を終え、皆さん夜の天文館に消えていきました。

二日目、かるかん・薩摩揚げ、薩摩無双の工場見学し、そして最終見学の地、知覧特攻平和祈念館へ訪れました。自分が昔から一度は行ってみたいと思っていた場所だったので、



美食・焼酎・平和学習の旅

二日目、かるかん・薩摩揚げ、薩摩無双の工場見学し、そして最終見学の地、知覧特攻平和祈念館へ訪れました。自分が昔から一度は行ってみたいと思っていた場所だったので、

佐世保東支部

歴史とロマンとトラブルの旅

佐世保東支部では十一月十八・十九日に支部旅行を開催。今回の目的地は、世界文化遺産でもある日本三景の一つ、広島県「厳島神社」です。

皆さんの日ごろの行いの良さか、絶好の旅行日和に恵まれ、いざ出発。

茅原支部長のあいさつもそこそこ、バスの中は乾杯の音頭と共に宴会場と化しました。

長い道中はビンゴゲームなどをしながら、最初の見学地、広島市の平和記念資料館に到着。長崎人なら長崎市の平和記念公園は行ったことがあると思いますが、同じ被爆地である広島市の平和公園を訪れるのは、初めての方ばかりでした。見学を終え改めて戦争という行為の愚かさ、原爆の恐ろしさ、怖さを再認識しました。

二日目は、厳島神社。紅葉が綺麗で混雑するのとこのので、朝一番で宮島に渡り、荘厳な大鳥居の前で記念撮影。その後はロープウェイに乗り込み宮島の山頂からの絶景を堪能。一通りの見学を終え、たぐさんのお土産を買いこみ、



広島・山口県へ

二日目は、厳島神社。紅葉が綺麗で混雑するのとこのので、朝一番で宮島に渡り、荘厳な大鳥居の前で記念撮影。その後はロープウェイに乗り込み宮島の山頂からの絶景を堪能。一通りの見学を終え、たぐさんのお土産を買いこみ、

名残惜しくも宮島を後にし、今回の旅行の最後の見学場所、岩国の錦帯橋へ到着。築城技術と組木の技法を用いて造られた素晴らしい名橋をみて、古人の技術力に皆さん感嘆の声が漏れていました。

帰途に着く途中で予想外のバストラブルが発生。二時間弱の足止めとなり、予定を大幅に遅れて佐世保への帰着となりました。

今回はバスでの移動が長く、トラブルにも見舞われましたが、「これも一つの思い出」と言われ、充分に交流もでき、楽しい旅行となりました。(古井)

佐世保中央支部

立花藩・黒田藩巡り ソックリさんも同行

十一月十日から十二日、隔年での開催が定着してきた佐世保中央支部旅行。あ

いにくの空模様でしたが、いざ出発してみるとバスガイドさんは東北地区のある女性職員とソックリ。「なんね、来とったとね、最初見たときビックリしたばい」と大盛り上がりでした。

柳川に入ると芳しいウナギの香りが漂う中、北原白秋の生家から旧戸島家住宅を見学。北原白秋と言えば皆様ご存じの詩人・童謡作家で

すが、旧戸島家住宅は立花藩中老・吉田兼儒の隠居所だったものが、立花藩に献上され茶室となり、後に戸島家の所有となりました。

やはり旧家の造りには目を引くものがある様で、組合員の皆さんは熱心に見学されていました。

ウナギのセイロ蒸しに舌鼓を打った後は、山鹿を通り杖立温泉へ。経由した菊池渓谷は紅葉が見頃で、しっとり雨に濡れる木々は大変美しく見惚れる間にホテルへ到着。宿泊は熊本と大分の県境にあるホテル大自然。反復横跳びで一汗流した後の温泉とビールは格別でした。(小野)



二日目は、樹齢数百年の巨木群・行者杉にパワーを貰い、九州リング村のリング狩りでパワーを解放、山盛りのリングがバスのトラックを埋め尽くしてゆきました。

昼食に立ち寄った秋月城跡では、秋月黒田藩の鎧揃えの武者行列にびったりと重なり、偶然にも勇壮な武者姿を堪能することができました。

雲り空での出発でしたが、見慣れた感があるガイドさんと共に、二日間の行程を心晴れやかにめぐる事が出来ました。

帰りバスでは、佐世保北支部恒例のビンゴゲームとジャンケンゲームで一同ワイワイと盛り上がりながら旅の締めくくりにとなりました。(小野)

佐世保北支部

佐世保北支部では、十一月十八日から一泊二日で総勢二十三名の旅行会を開催しました。

今回の旅行、そろそろ隔年での開催にしようかと言っていた矢先に、組合員さんからの強い要望により実現した支部旅行でした。

最初に訪れた佐賀歴史民俗館では、西洋風レンガ造りの旧古賀銀行から旧古賀邸・旧福田邸と巡りました。今どきの歴史館では色々な催しを行っているようで、旧古賀銀行ではコンサートのリハーサルを、旧古賀邸では実際にお客さんが来るマッサージまであり、ちよつと気まずい空気が合わせて旧家の魅力堪能してました。

高級織敷物の鍋島緞通ミュージアムでは展示品の緞通よりもミュージアム内の畳の不揃い具合を「これじゃいかん」と熱心に語っていた方も・・・。

最後は最後の目的地、神埼市は九年庵へと参りました。九日間のみ公開だけあって人も車も溢れ返るほどに多く、まさに人を見学に行きたようでありました。

その後、北原白秋生家と御花をつらつらと巡った後はやはりウナギのセイロ蒸し。ウナギで腹を満たした後は最後の目的地、神埼市は九年庵へと参りました。九日間のみ公開だけあって人も車も溢れ返るほどに多く、まさに人を見学に行きたようでありました。

帰りのバスでは、佐世保北支部恒例のビンゴゲームとジャンケンゲームで一同ワイワイと盛り上がりながら旅の締めくくりにとなりました。(小野)

近代和風洋風建築・日本庭園の美を堪能



二日目は、まず有明漬本舗にてお土産の調達を済ませ、柳川の川下りへ向かいました。

職歴三十年を軽く超える「自称見習い船頭さん」に「あんた達こたつとは初めて」とニヤリと笑われ、一時間弱のコースをばっちり二時間かけた優雅な船旅は終わりました。

その後、北原白秋生家と御花をつらつらと巡った後はやはりウナギのセイロ蒸し。ウナギで腹を満たした後は最後の目的地、神埼市は九年庵へと参りました。九日間のみ公開だけあって人も車も溢れ返るほどに多く、まさに人を見学に行きたようでありました。

帰りバスでは、佐世保北支部恒例のビンゴゲームとジャンケンゲームで一同ワイワイと盛り上がりながら旅の締めくくりにとなりました。(小野)

2012年の主な出来事

1月 睦月 旗開き



- 建設長崎新春総決起旗開き（5日）
- 各支部旗開き（11日～25日）
- 中小建設業協会新春研修会・交流会（20日）
- 本部主婦会新年のつどい（24日）
- 各税務署交渉（18日～23日）

2月 如月 長建国保組合同会



- 所得税申告受付
- 全建総連青協第51回定期大会（12日～13日）
- 各支部賃金活動者会議（16日～29日）
- 佐世保市長陳情（20日）
- 長建国保第84回組合同会（28日）

3月 弥生 所得税一括申告



- 長建国保険証検認受付
- 所得税一括申告（13日～14日）
- 消費税申告受付・一括申告
- 後期拡大行動スタート
- 建設業許可変更届受付（個人）

4月 卯月 役員研修会



- 24年度特定健診スタート
- 春期お得意先回り
- 建設長崎役員研修会（8日）

5月 皐月 賃金宣伝行動



- 賃金宣伝行動
- 春期お得意先回り行動
- 第84回メーデー（1日）
- 諫早市長要請行動（28日）
- 労働保険年度更新受付

6月 水無月 青年技能競技大会



- 国保概算要求はがき要請
- 青年技能競技大会（3日）
- 九地協企業交渉（7日～8日）
- 青年部大会（26日）

7月 文月 第67回定期大会



- 本部主婦会総会（3日）
- 国保予算要求中央総決起大会（4日）
- 長建国保理事会（10日）
- 建設長崎第67回定期大会（14日）
- 中小建設業協会第36回総会（25日）
- 長建国保第85回組合同会（31日）

8月 葉月 各支部大会



- 原爆殉難者慰霊祭（8日）
- 浦上川万灯流し（9日）
- 各支部大会の開催（20日～9月11日）
- 大村市長要請（28日）

9月 長月 住宅デー



- 各支部住宅デー開催
- 全建総連青年技能競技大会（16日～18日）
- 県央振興局交渉（19日）
- 本部主婦会日帰り研修会（21日）

10月 神無月 大運動会



- まちづくり住宅フェア（佐世保会場）（7日）
- 第53回全建総連大会（10日～12日）
- 組合員家族大運動会（21日）
- 長崎市長要請行動（22日）
- まちづくり住宅フェア（28日）

11月 霜月 県北労働安全大会



- 秋期お得意先回り行動
- 佐世保市長・県北振興局要望（6日）
- 県北地区労働安全大会（8日）
- ものづくりフェスタ・ガマダス（18日）
- 長与町長要請行動（19日）
- 長崎県知事要請（27日）

12月 師走 予算要求行動



- 国保予算要求はがき要請
- 各支部忘年会開催
- 島原支部移転お払い（15日）
- 福岡国税局交渉（18日）
- 仕事納め（29日）